

令和4年度 介護保険特別会計の決算の状況

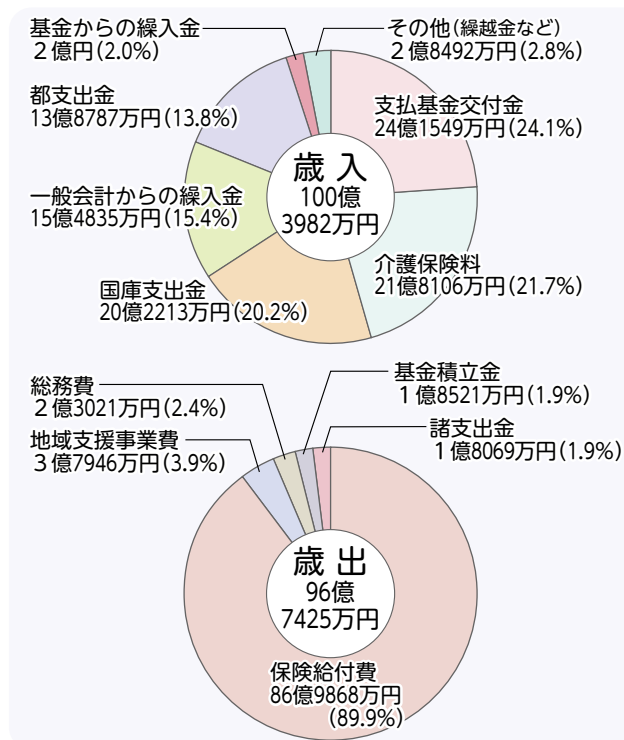
決算の状況は、図4のとおりです。

歳入は100億3982万円、歳出は96億7425万円で、3億6557万円が令和5年度への繰越金となります。この繰越金から、4年度分の負担金などの清算として、国や都などに1億7888万円を返還します。

◎歳入

歳入の主なものは、支払基金

▼図4 令和4年度介護保険特別会計決算



◎歳出

歳出の主なものは、保険給付費で、全体の89・9%を占めています。残りの10・1%は、地域支援事業費(介護予防・日常生活支援総合事業や地域包括支援センターなどの費用)、総務費(人件費や事務費など)、基金積立金、国・都などへの負担金返還額を含めた諸支出金です。

なお、保険給付費は、50%を加入者が収めた保険料で負担し、残りを公費(国25%、都12・5%、市12・5%)で負担しています。

◎保険給付費が増加

高齢化に伴う介護サービス利用の増加により、3年度と比べて、歳出の保険給付費が4976万円増加しました。

◎65歳以上の加入者1人当たりの保険料と保険給付費

65歳以上の加入者1人当たりの保険料は、平均年額7万2574円でした。サービス利用者1人当たりの保険給付費は、施設サービス給付費が平均月額28万8888円、居宅介護サービス給付費が平均月額13万257円でした。

☆詳しくは、介護保険係へ。

令和4年度 後期高齢者医療特別会計の決算の状況

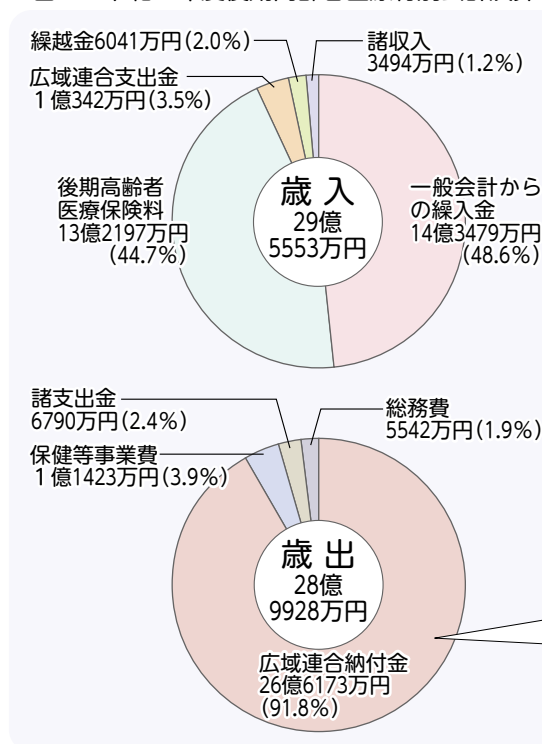
後期高齢者医療特別会計は、東京都後期高齢者医療広域連合が運営しています。

本市における決算の状況は、図5のとおりです。

高齢化に伴う医療費の増加などにより、医療機関に支払う市負担金は増加傾向にあります。医療費の抑制を図るため、日頃から健康づくりや病気の予防を心がけましょう。

☆詳しくは、後期高齢者医療係へ。

▼図5 令和4年度後期高齢者医療特別会計決算



【歳出の91.8%を占める広域連合納付金の内訳】

